



2021年3月期 決算説明会

<https://www.daiohs.com>

日本証券アナリスト協会

2021年5月17日



1. 会社概要
2. 2021年3月期 業績
3. 主要トピックス
4. 2022年3月期 業績予想
5. 重点政策

商号

株式会社ダイオーズ

創業

1969年6月

資本金

10億51百万円

従業員数

1,212名(フルタイムー換算)

本社

東京都千代田区丸の内1-7-12 東京駅JRサピアタワー14階



事業内容

【日本部門】

- ・オフィスコーヒーサービス事業
- ・オフィスティーサービス事業
- ・ボトルウォーターサービス事業
- ・環境衛生事業
- ・定期清掃事業(ダイオーズカバーオール)

【米国部門】

- ・米国オフィスコーヒー事業
(西海岸第1位、全米第3位)

【アジア部門】

- ・飲料、環境事業(アジア・A S E A N地域に展開)



沿革

- 1969年 米屋おおくぼ創業（東京・浅草）
- 1975年 クリーンケア商品 加盟店売上高全国第1位
- 1976年 株式会社ダイオーに社名変更
- 1977年 オフィスコーヒーサービス直営営業所開設
- 1978年 ダイオーズOCSフランチャイズチェーン設立
- 1980年 東京PDセンター竣工
- 1983年 株式会社ダイオーズに社名変更
- 1988年 ダイオーズUSA（カリフォルニア）設立
- 1996年 株式会社店頭公開
- 2000年 株式会社ダイオーズを純粹持株会社化
- 2007年 東京証券取引所市場第一部指定
- 2019年 創業50周年
- 2020年 本社を千代田区丸の内に移転

企業理念

Daiohs 企業理念

Daiohsは、時代の新しいニーズを先取りして、新しいマーケットを創造します。



Daiohsは「最適なサービス」という商品を最適なコストで、継続的にお届けします。



Daiohsの利潤は、お客さまの満足から生まれるもので、それをさらにお客さまのために、社会のために、そして、私たちのために生かします。

強み

ビジネスモデル・5つの特徴

年間契約
サブスクモデル

B to Bに
特化

20万軒超の
お客様にアドオン

オフィス内の必
需品の積上げ

米国で成功
を実証済み

SDGs

創業期から一貫してサステナビリティ 経営に取り組んでまいりました

ダイオーズグループは責任ある企業活動とともに、事業所向け定期訪問ビジネスを通じて、社会が直面する課題の解決と、SDGsの達成に取り組んでまいります。

外務省により「SDGsジャパンロゴマーク」の使用が許可されました。

- 定期訪問ビジネスを通したリユースの推進
- 環境と生産者に配慮した商品製造
- 多様な働き方の推進
- グローバルパートナーシップの促進



CSR

2015年10月に設立 公益財団法人ダイオーズ記念財団

● 助成事業

全ての人々が安全に生き活きと働ける社会を実現するための調査・研究を対象とした事業の助成。

● 奨学金給付事業

意欲的な学生が経済状態や国籍に左右されることなく、学業に専念するための支援。





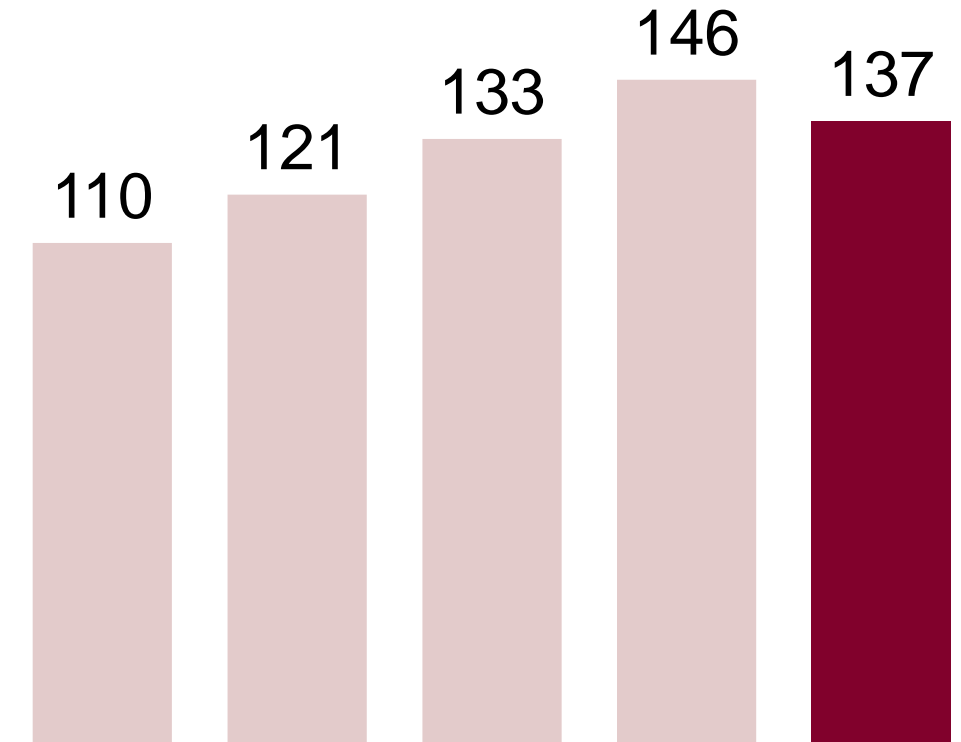
2021年3月期 業績

<https://www.daiohs.com>



【売上高】 137億円 (前期比93.8%)

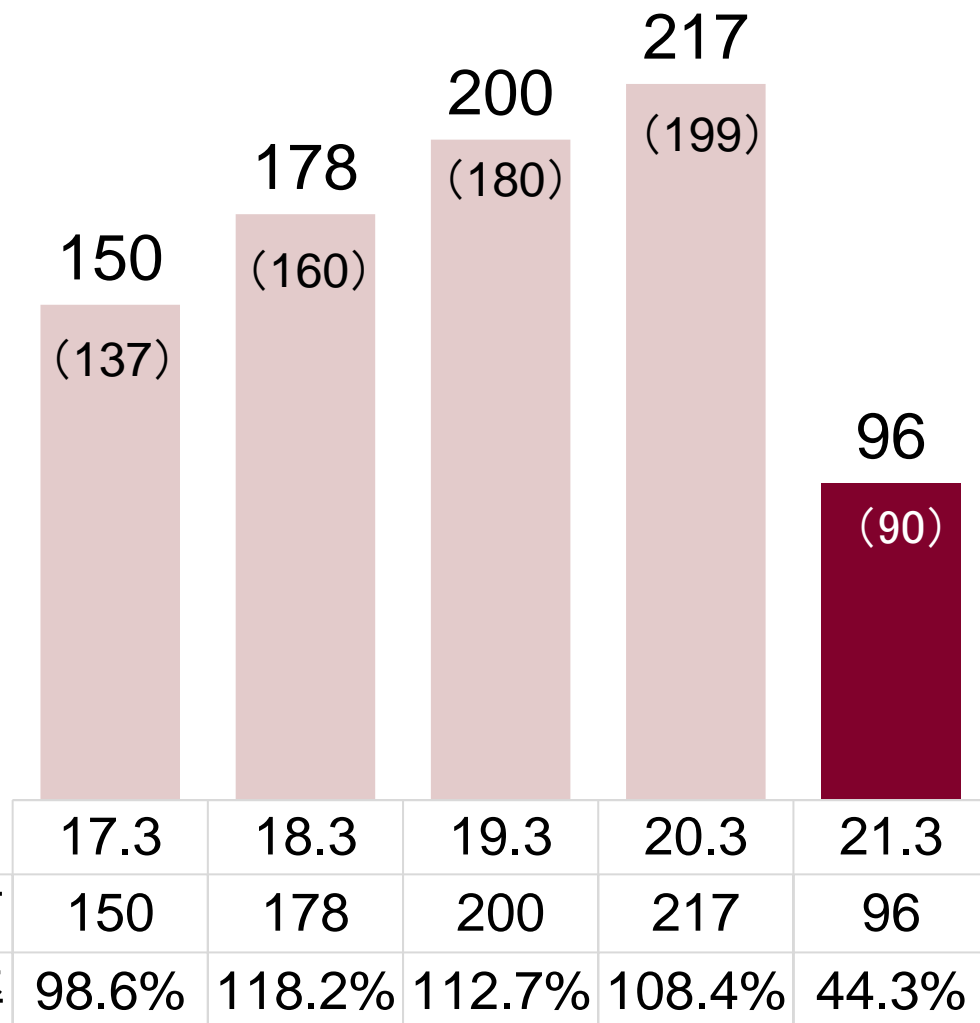
単位
億円



	17.3	18.3	19.3	20.3	21.3
■ 売上高	110	121	133	146	137
伸長率	108.5%	109.6%	110.1%	109.7%	93.8%



【売上高】 96億円 (前期比44.3%)

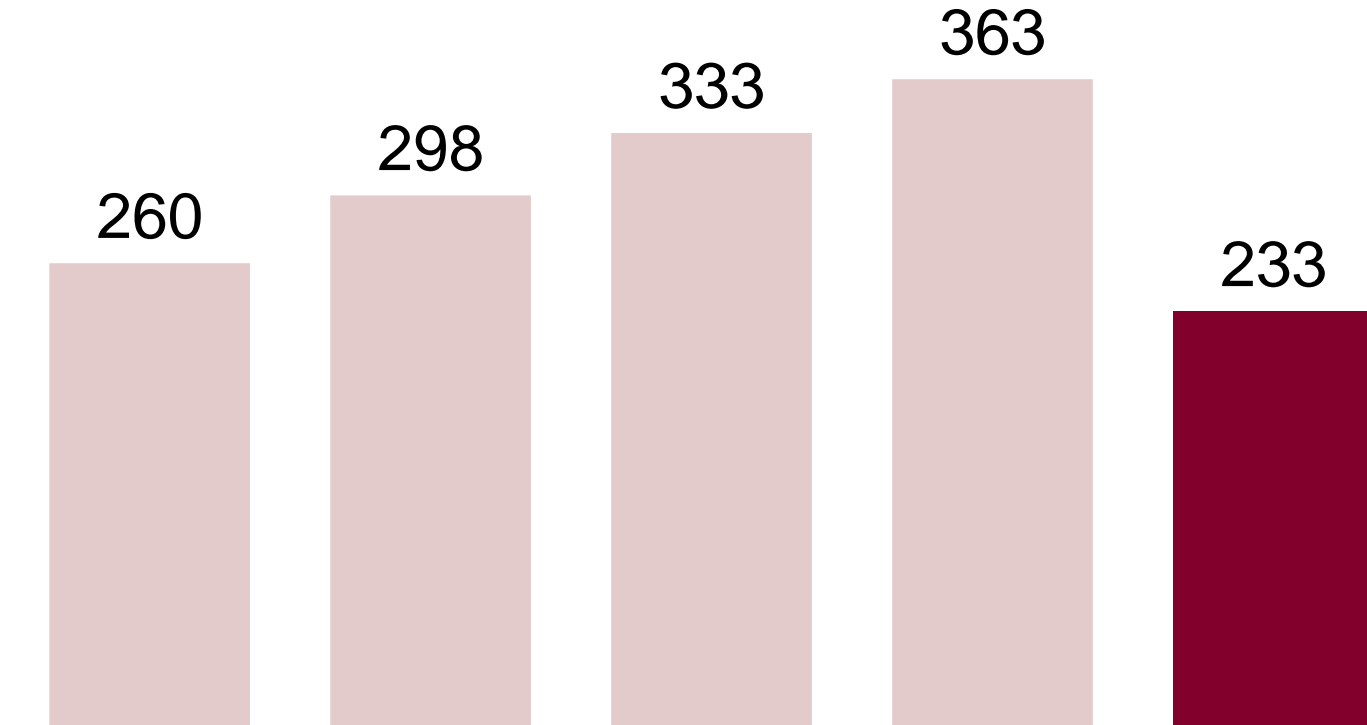


円建て/億円
(ドル/MillionUSD)



【売上高】 233億円（前年同期64.2%）

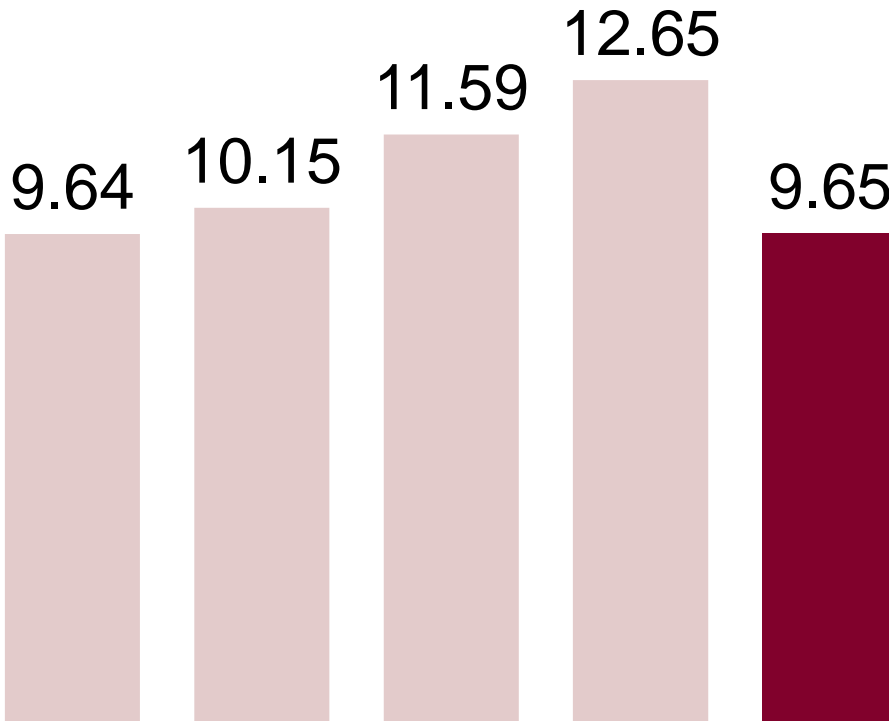
単位
億円



	17.3	18.3	19.3	20.3	21.3
■ 売上高	260	298	333	363	233
伸長率	102.6%	114.6%	111.7%	108.9%	64.2%

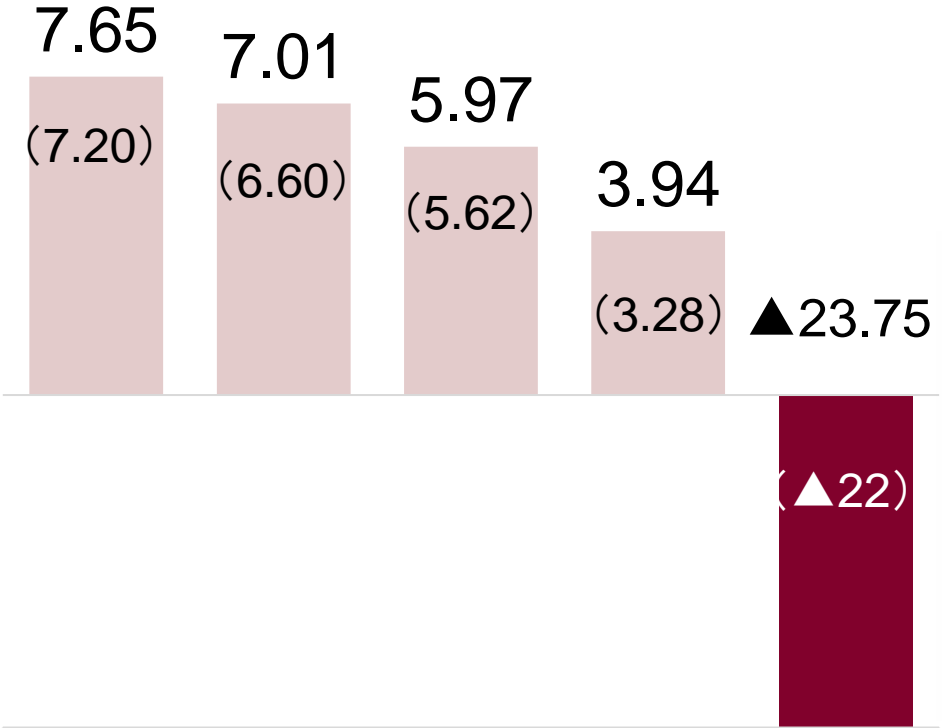
【営業利益】 9.65億円 (前期比76.3%)

単位
億円



	17.3	18.3	19.3	20.3	21.3
営業利益	9.64	10.15	11.59	12.65	9.65
伸長率	103.3%	105.3%	114.2%	109.1%	76.3%

【営業利益】 ▲23.75億円



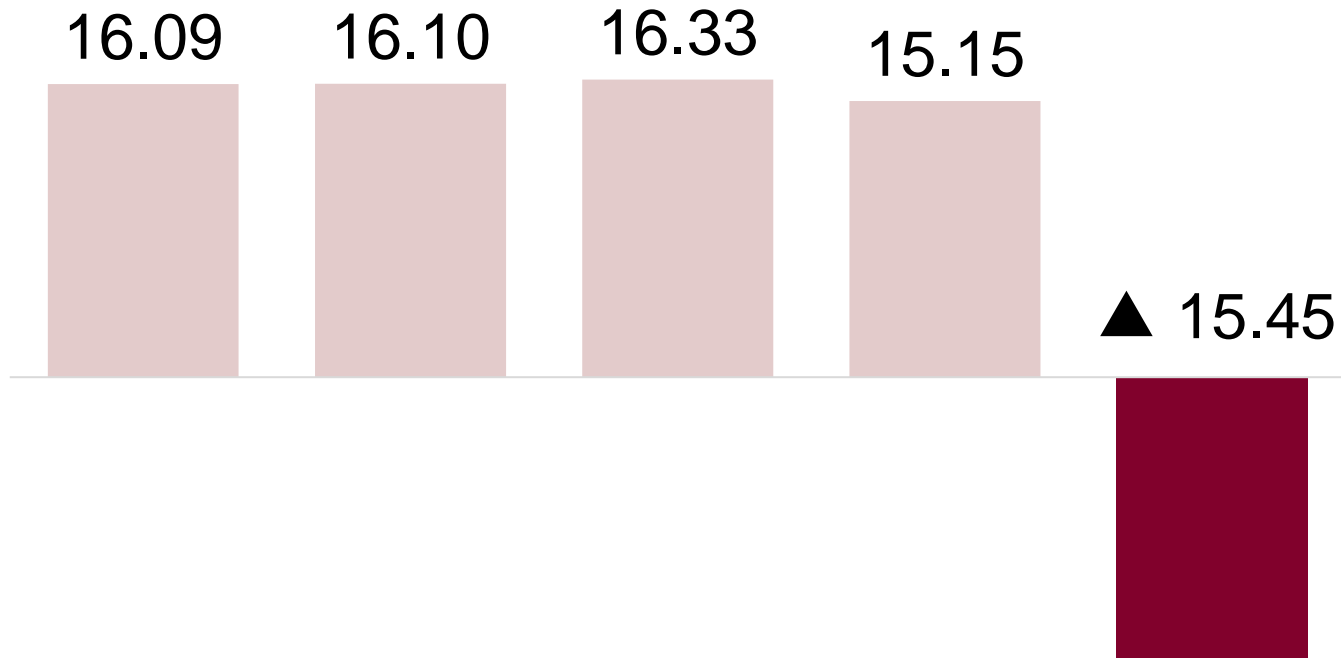
円建て/億円
(ドル/MillionUSD)



	17.3	18.3	19.3	20.3	21.3
■ 営業利益	7.65	7.01	5.97	3.94	▲ 23.75
伸長率	85.3%	91.6%	85.2%	66.1%	

【営業利益】 ▲ 15.45億円

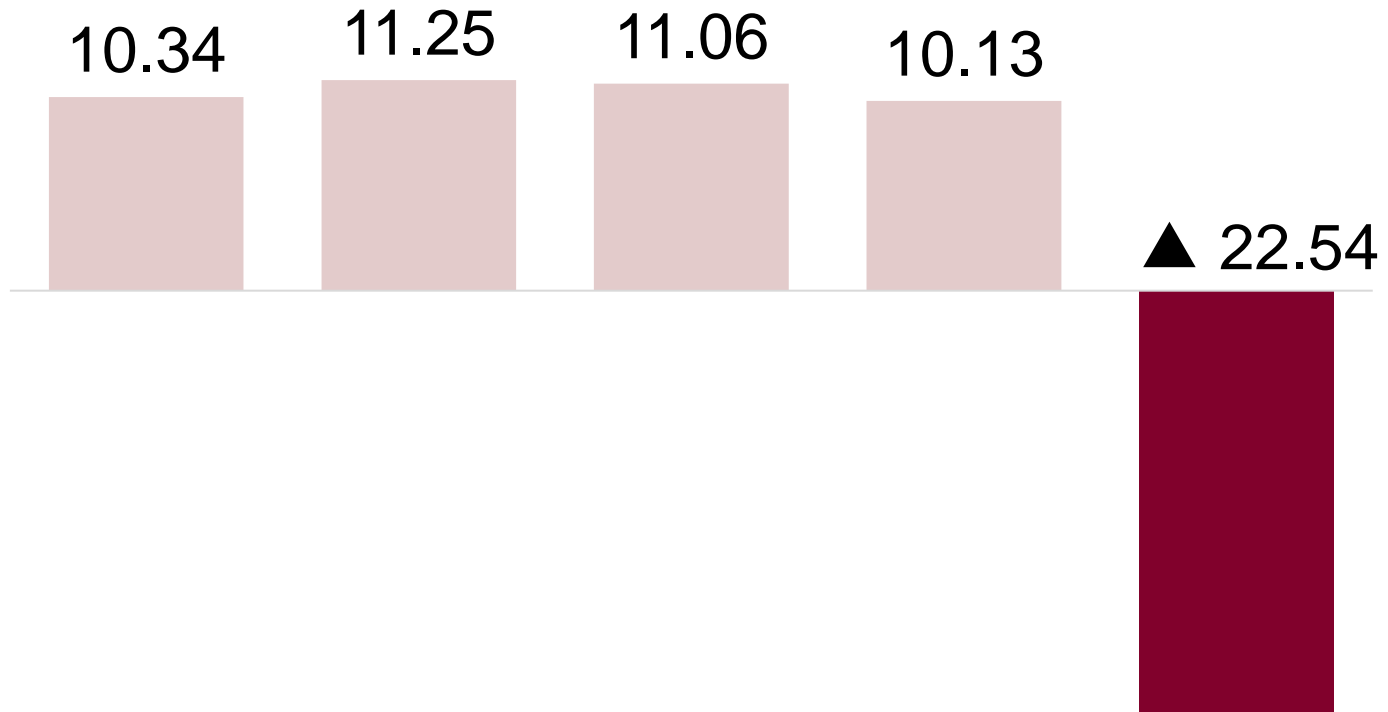
単位
億円



	17.3	18.3	19.3	20.3	21.3
■ 営業利益	16.09	16.10	16.33	15.15	▲ 15.45
伸長率	93.0%	100.1%	101.4%	92.8%	

【当期利益】 ▲22.54億円

単位
億円



	17.3	18.3	19.3	20.3	21.3
■ 当期利益	10.34	11.25	11.06	10.13	▲ 22.54
伸長率	98.4%	108.9%	98.2%	91.6%	



主要トピックス

<https://www.daiohs.com>





コロナ禍でも環境衛生サービスは 好調を維持

- 年間契約のサブスクリプション型サービスが特徴である事から、事業所のテレワークによる影響は受けませんでした。
- 空間除菌商品の「ナノシードa」は、生産が追い付かないほどのお引き合いを頂きました。
- 定期清掃サービスのダイオーズカバーオールも衛生意識の高まりから好業績を維持しました。



創業以来52年間 黒字決算を継続

- 飲料サービスでは、顧客先での従業員の「出勤抑制」が影響し、特に東京主要5区での既存顧客の消費量が大幅に減少しました。
- 一方で、Webセールスを中心にセールス活動を実施した事で、新規契約顧客件数が解約顧客件数を大きく上回り、進行期以降の業績回復に明るい兆しをもたらす結果となりました。



パンデミックによる ロックダウンの影響

- オフィスに出勤する従業員数が制限され
売上高に大きな影響を受けました。
- プレミアムOCS事業は、顧客が大都市部で
あることに加え、テレワーク対応企業が多く
厳しい事業運営となりました。



成長重視から キャッシュ・フロー重視へ

- 支店の統廃合、事務機能の集約、合理化等により組織再編を実施しました。
- レンタル機材の購入等の設備投資金額が減少しました。



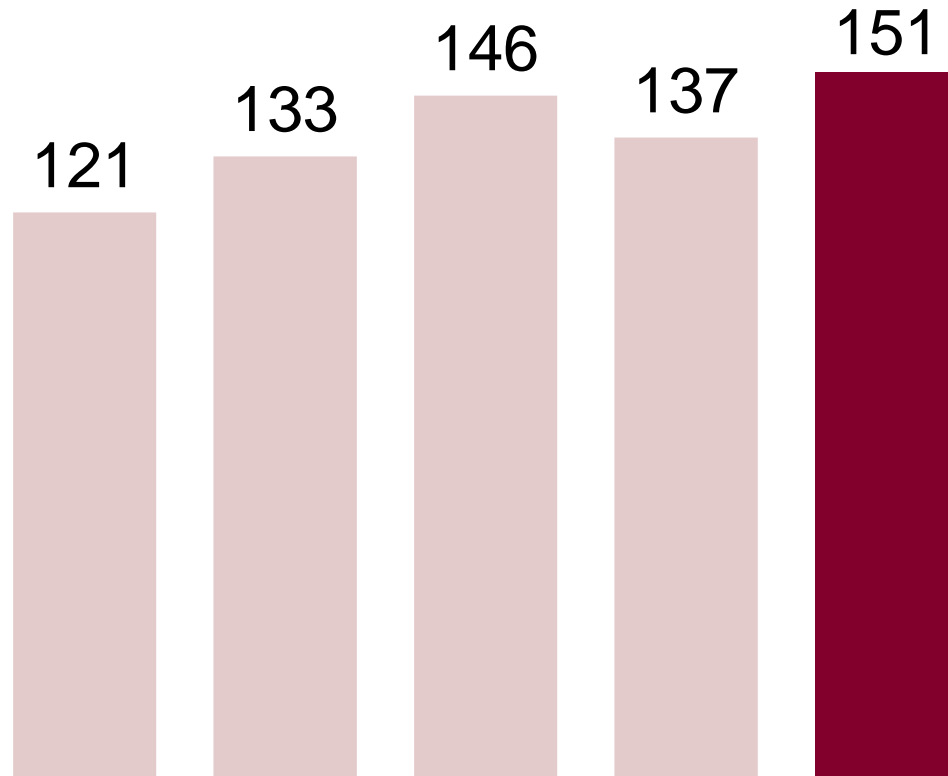
2022年3月期 業績予想

<https://www.daiohs.com>



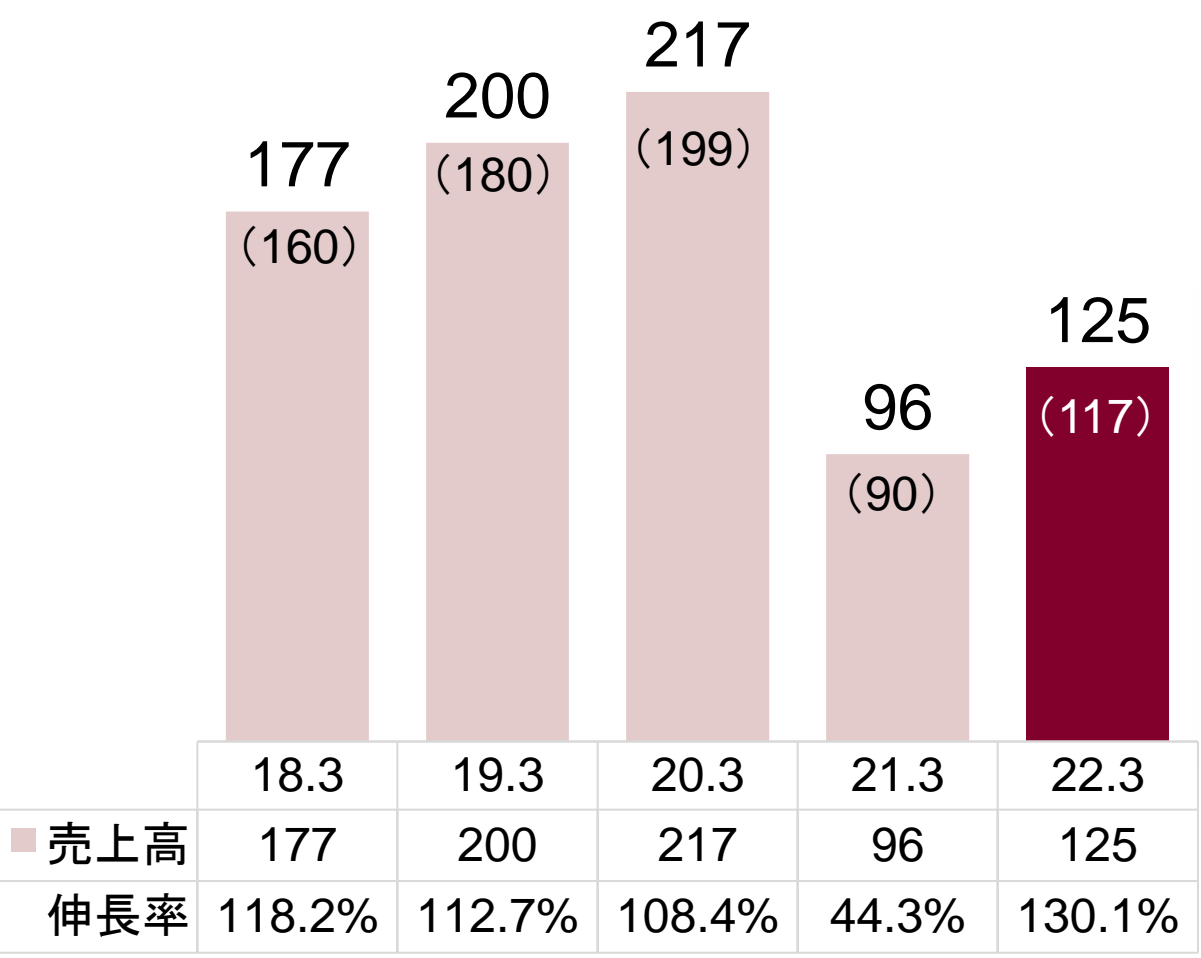
【売上高予想】 151億円 (前期比110.7%)

単位
億円



	18.3	19.3	20.3	21.3	22.3
■ 売上高	121	133	146	137	151
伸長率	109.7%	110.1%	109.7%	93.8%	110.7%

【売上高予想】 125億円 (前期比130.1%)

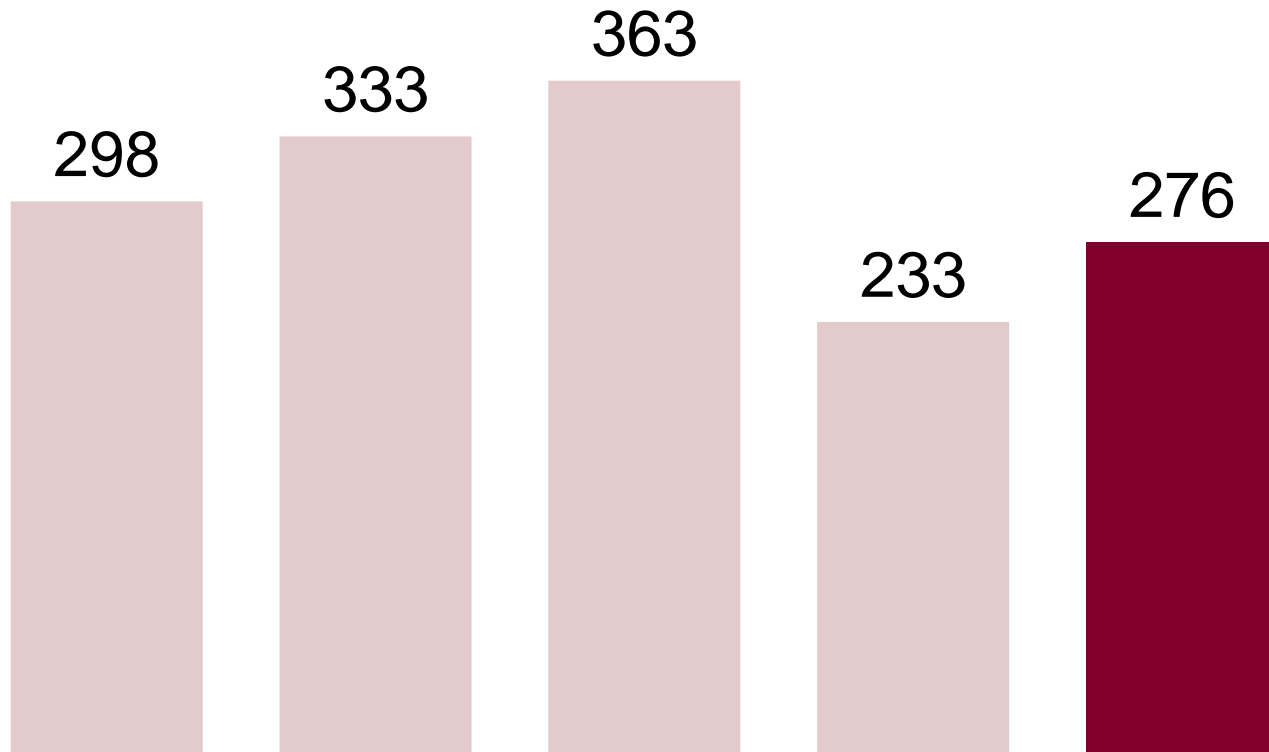


円建て/億円
(ドル/MillionUSD)



【売上高予想】 276億円 (前期比118.7%)

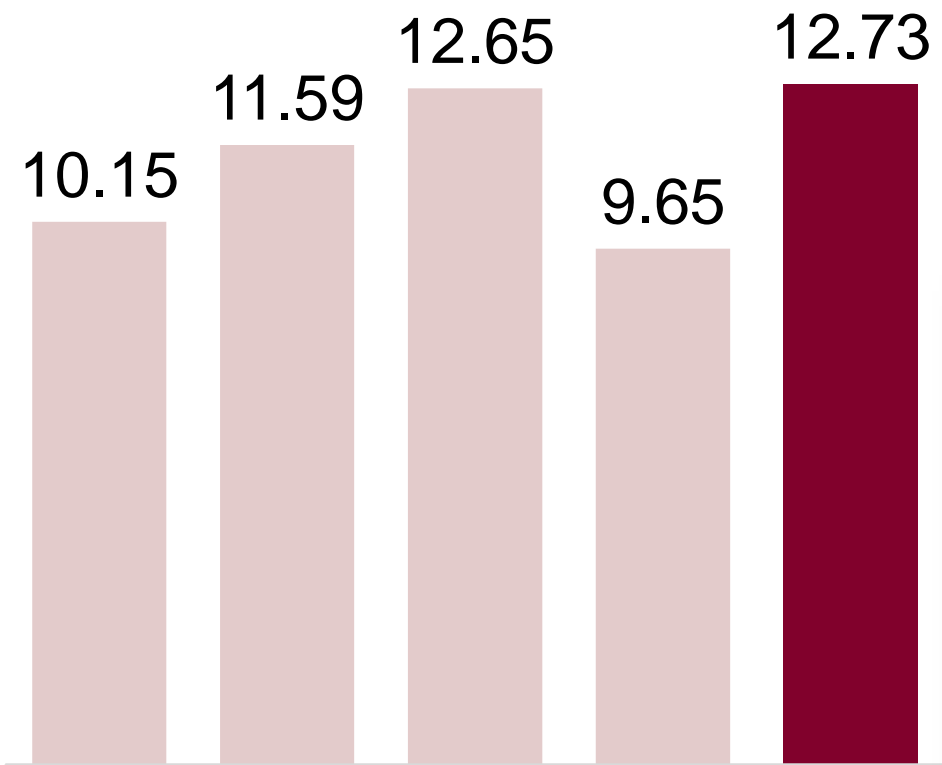
単位
億円



	18.3	19.3	20.3	21.3	22.3
■ 売上高	298	333	363	233	276
伸長率	114.6%	111.7%	108.9%	64.2%	118.7%

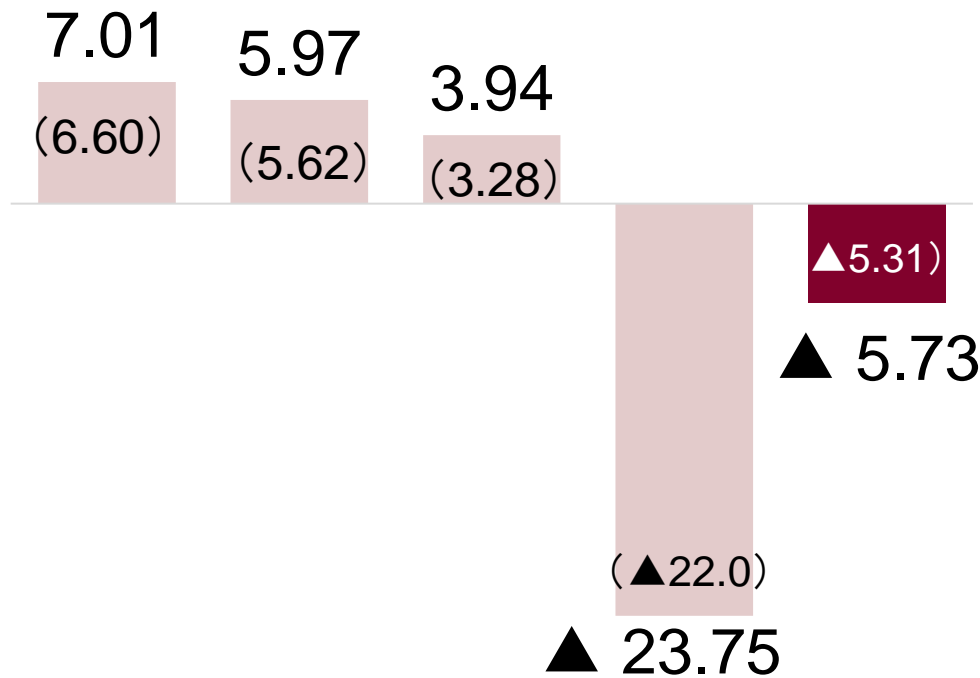
【営業利益予想】 12.73億円 (前期比132.0%)

単位
億円



	18.3	19.3	20.3	21.3	22.3
■ 営業利益	10.15	11.59	12.65	9.65	12.73
伸長率	105.3%	114.2%	109.1%	76.3%	132.0%

【営業利益】 ▲5.73億円



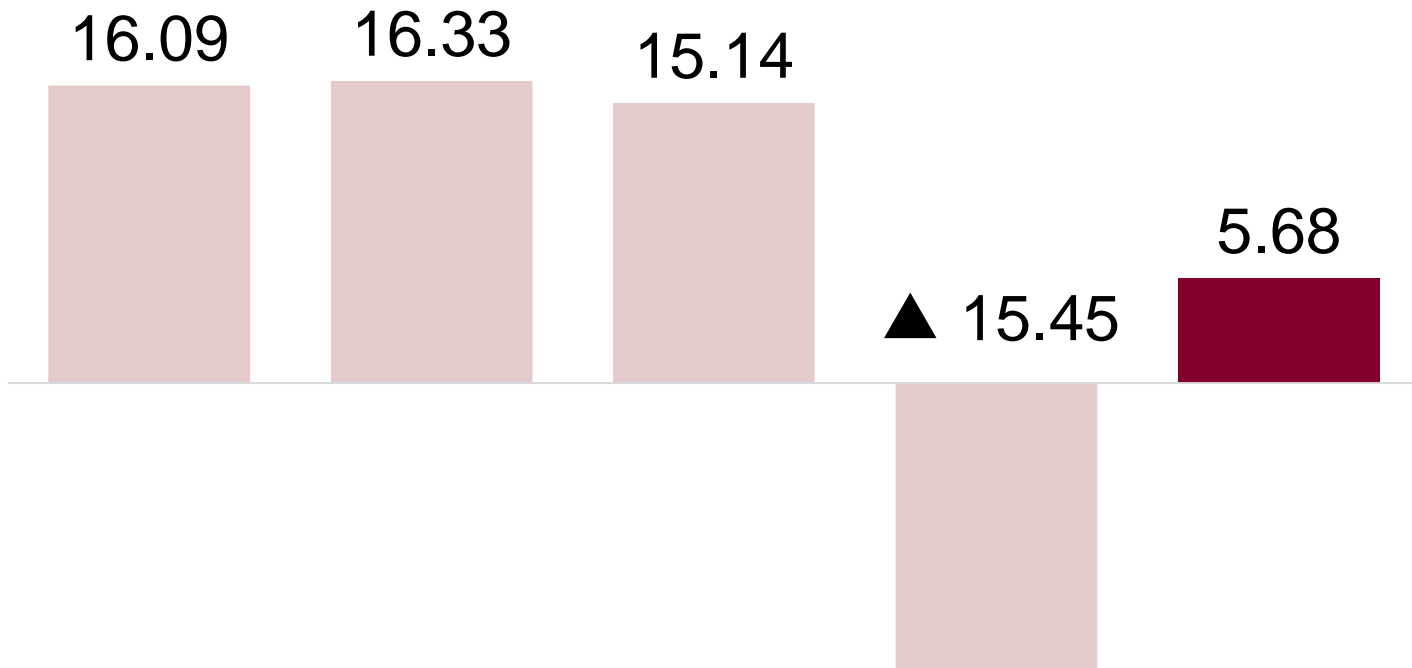
円建て/億円
(ドル/MillionUSD)



	18.3	19.3	20.3	21.3	22.3
■ 営業利益	7.01	5.97	3.94	▲ 23.75	▲ 5.73
伸長率	91.6%	85.2%	66.1%		

【営業利益予想】 5.68億円

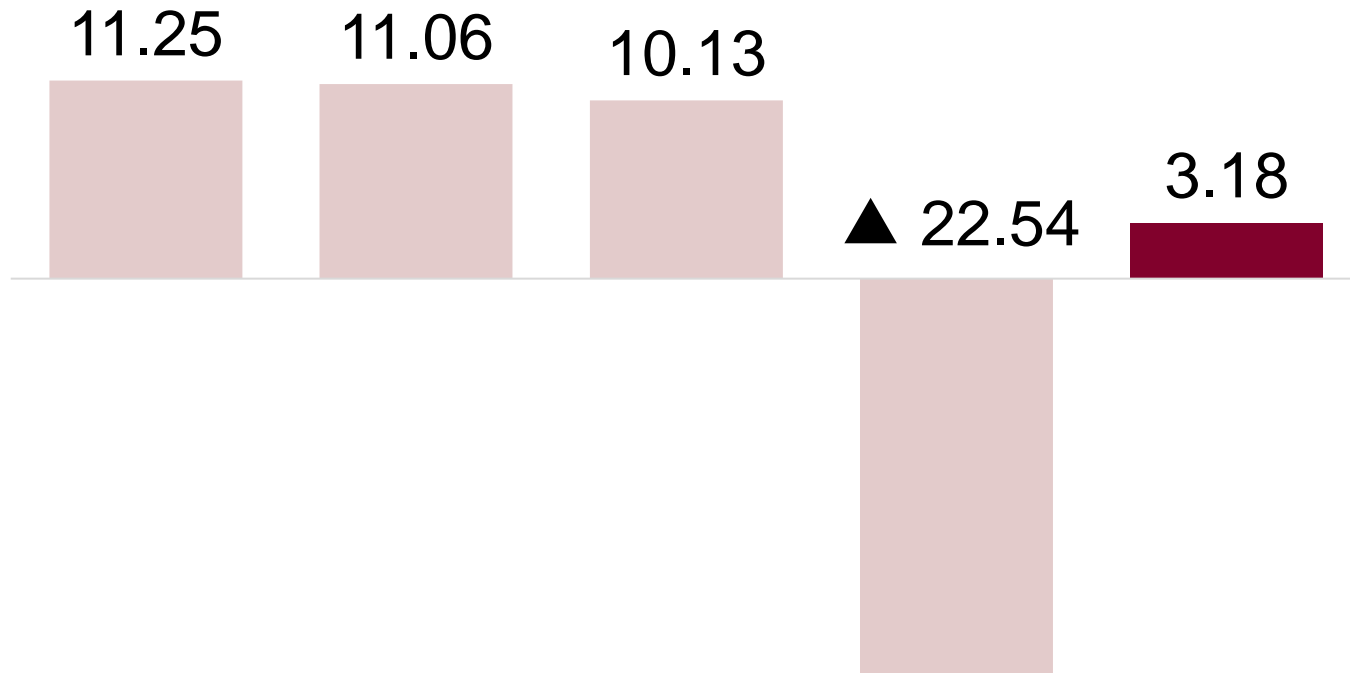
単位
億円



	18.3	19.3	20.3	21.3	22.3
■ 営業利益	16.09	16.33	15.14	▲ 15.45	5.68
伸長率	100.1%	101.4%	92.8%		

【当期純利益予想】 3.18億円

単位
億円



	2018	2019	2020	2021	2022
当期純利益	11.25	11.06	10.13	▲ 22.54	3.18
伸長率	108.9%	98.2%	91.6%		



重点政策

<https://www.daiohs.com>





パンデミック下でも業績拡大を実現させる運営体制の強化

- 飲料サービスにおいて「高付加価値」、「福利厚生の充実」、をキーワードとした新規サービスをスタートさせます。
- 事務部門、製造部門、物流部門でのIT化の促進、AI、ロボット技術等の活用により、生産性の更なる向上を目指します。



今期、売上高、利益、共に、
過去最高の業績を更新する見通し

- 以下の施策により過去最高実績を目指します。
 - ・環境衛生サービスの拡充
 - ・飲料サービスで新たなサービスをスタート
 - ・新工場設立による物流コストの削減
 - ・IT化促進による生産性の向上



適切な支店体制の構築

- 経済正常化後における地域ごとの売上規模を予測しながら、売上規模、あるいは収益水準に沿った適切な支店体制等の構築をします。



経済正常化後の体制準備へ

- 2021年夏頃までは売上は緩やかな回復基調となり、引き続き売上水準は低位で推移、秋頃からは当社顧客のオフィス回帰が進み、売上が徐々に回復する見通しを立てています。
- 経済正常化後では、当社事業に対する需要は旺盛となり、自力売上成長の機会は再び大きくなると判断しその準備体制を強化します。

配当政策

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の1つとして認識しております。安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に努めるとともに、配当につきましては、以下のとおり安定配当をベースとした業績連動型の方式にしております。

利益還元方針

普通配当金	原則として急激な変化に伴う業績悪化時を除いて、年15円を安定的にお支払いたします。
特別配当金	業績に連動する部分として、経常利益に一定の乗率（55%）を掛けて、求めることとします。これにより求められた金額の30%に相当する金額が普通配当15円を上回る場合に、これを特別配当として加算してお支払いたします。

配当状況

年間配当

2021年3月期	—
2022年3月期 (予想)	1株当たり配当金 15円 (普通配当金 15円) 配当利回り 1.5% (2021年5月14日終値) 予測レート 1ドル = 108円

株主優待制度

毎年9月30日現在の株主の皆様に対して、以下の基準により当社製品を贈呈しております。

優待内容	
300株以上 1,000株未満	100杯分のコーヒー
1,000株以上	400杯分のコーヒー

Daiohs®

<https://www.daiohs.com>

